



戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。

新年のごあいさつ

芦屋ユネスコ協会

会長 塩井 努



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、地球温暖化の進行による洪水、巨大台風の度重なる到来や頻発する地震、わが国でも地球規模でも災害の多い一年でした。

芦屋ユネスコ協会でも、超大型台風 10 号の接近により、8 月 15 日の「平和の鐘を鳴らそう」行事の中止を止むなく決断せざるを得ませんでした。2000 年以來「平和の鐘を鳴らそう」行事を開催してきましたが、中止したのは今回が初めてのことでした。

今後は途切れることなく継続したいものと願っていますが、昨年の行事の中止によって、私も地球規模での気候変動の深刻さをより

身近に、SDGs への取り組みの必要性をより緊急性のある課題だと感じました。

SDGs（持続可能な開発目標）は 2015 年 9 月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟 193 カ国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために掲げた目標です。誰も置き去りにしない、よりよい地球をつくるために、各国政府だけでなく企業や民間組織、市民社会みんなが一体となって取り組み、2030 年までに 17 の課題を達成できるように努力してまいりたいと思います。

すでに芦屋ユネスコ協会では、SDGs（持続可能な開発目標）の 17 の目標のうち、「質の高い教育をみんなに」を目指して『ESD パスポート』の活用、学校園への出前授業の実施、また『世界寺子屋運動』の一環として『書き損じハガキの回収』など、会員をはじめ市内学校・諸団体・個々人の皆様のご支援をいただいて進めてきました。今後とも、皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

あの阪神・淡路大震災から 25 年を迎えました。災害で大切な命を奪われたかたがたへの追悼の思いを新たにしますとともに、昨年災害にあわれました被災者の皆様の一日も早い復興を心よりお祈りいたしますところ です。

最後に、本年も皆様にとりまして実り多い素晴らしい一年となりますよう心から祈念し、年頭の挨拶といたします。

年末講演会 & 親睦会



第20回目となった「年末講演会&親睦会」は、昨年12月17日(火)午後6時から、ホテル竹園を会場に来賓・会員約80名のご参加を得、盛大に開催されました。

塩井会長からの挨拶で開会、ご来賓への参加のお礼や、新会長となられた1年間の行事を振り返り、これも芦屋市・芦屋市教育委員会をはじめ会員皆様のご尽力の賜物であると、感謝の言葉が述べられました。続いて、感謝状の贈呈。今年度もユネスコ「世界寺子屋運動」などへのご寄付いただいたN・G・Pプロテューチングゴルフ協会に、感謝状が贈呈されました。

今年度の「記念講演会」は、政府代表 / 外務省特命全権大使に昨年就任された、前駐フィンランド特命全権大使の山本条太大使から、「国際社会の中の日本：『分担』のススメ」と題したお話を伺いました。

「国際社会」といっても、冷戦後の世界は多極化し、貿易・外交・安全保障の分野も一概には語れないほど複雑になってきている。日本は自国で完結した製品を生産し、自国ブランドということにこだわってきたが、EUでは他国と経済連携協定を結び、それぞれの得意分野を分担しあっている。2025年の大阪・関西万博に向けた機会を活用しきるためにも、自己完結的な発想から、国際社会との分業について考える時代ではないかとのお話でした。

貴重な実り多い講演会に続き、親睦会開宴のご挨拶と乾杯のご発声を、公務で欠席された伊藤市長に代わり、佐藤徳治 芦屋市副市長からいただきました。

ビンゴゲームは、池西副会長・戒井副会長を中心に理事・会員のご協力により楽しく進められ、皆さん豪華景品を獲得し、会場は大いに盛り上がりしました。



エンターテイメントでは、昨年「題名のない音楽会」に出演された



白樺由美子様がソプラノを披露してくださり、進行と伴奏は金澤佳代子様が協力してくださいました。今回は、飛び入りで弓場様もクリスマスソング「ジングルベル」「赤鼻のトナカイ」の歌唱指導に参加してくださり、全員で熱唱いたしました。



閉会のご挨拶は福岡憲助教育長(当協会顧問)に締めくくっていただき、そのあと例年どおり全員で手を繋ぎ輪になって「蛍の光」を歌い、会員相互の絆を深めながら、令和元年の年末最終行事を盛大に終了することができました。



第65回 芦屋市展 「芦屋ユネスコ協会賞」を寄託

芦屋ユネスコ協会では、2年に1回開催される「芦屋市展」に、「芦屋ユネスコ協会賞」を寄託しています。2019年度に開催された「第65回芦屋市展」で協会賞を受賞されたのは、



市内在住の小野曜（おの よう）さんで、受賞作品は左の「アザラシ」でした。授賞式は、11月24日（日）に、芦屋市立美術博物館で行われました。

芦屋ユネスコCUP 2019 芦屋ユナイテッド・リレーマラソン

昨年11月24日（日）、芦屋市総合公園で「第8回 芦屋ユナイテッド・リレーマラソン」が開催されました。これは、東日本大震災・熊本地震復興支援を目的に、被災地からのチームを招待し、8年前から開催しています。芦屋ユネスコ協会は、第1回からこの事業に協賛し、優勝したチームにクリスタルの盾を毎回提供しています。



書き損じハガキ 11枚で、1人が1カ月 学校に通えます！

書きそんじローで
世界を救おう！



世界にはいろいろな理由で学校に通えず、字の読み書きや計算のできない人たちがたくさんいます。このような人たちに、勉強する場「寺子屋」を作って、教育を受けるチャンスを支援する運動です。

ユネスコでは皆様のご協力を得、書き損じはがきや未使用の切手・テレフォンカードを集めて、運動の資金にしています。

書き損じハガキ回収に、皆様のご協力をお待ちしています！

SDGsで 広げよう平和の心！

「ESD パスポート」が「SDGs パスポート」に変わります

2020年度から、「ESDパスポート」は「SDGs パスポート」としてリニューアルします。

子どもたちが地域のボランティア活動に積極的に参加し、「ユネスコの心」を持ったグローバルな人材へと成長していくことを応援しています。芦屋ユネスコ協会も、このパスポートを活用し、地域の子どもの成長を育む活動に取り組んでいます。

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、「持続可能な開発目標」で、平和に暮らすことを阻むあらゆる状況について、国際社会が一丸となって解決していこうと掲げた「世界を変えるための17の目標」のことを指しています。

国連の全加盟国によって2015年に採択され、2030年までに達成すべき内容は国際社会が取り組むべき包括的な目標で、気候変動・貧困・教育・まちづくりなど17の目標と、それらを具体化した169のターゲットからなっています。私たち一人ひとりも、身近なところから目標達成に向け取り組んでいきましょう。



★世界遺産・地域遺産見学バスツアー 2020 ご案内★ 世界遺産・興福寺と古都奈良、平城京跡歴史公園の旅

恒例の「世界遺産・地域遺産見学バスツアー」が、
下記のとおり決まりました。

お誘いあわせ、奮ってご参加ください。



◆日 時 4月8日(水) 午前9時く出発>
～午後5時30分く帰着予定>

◆集 合 午前8時30分に、ホテル竹園のロビーにご集合ください。
※ご出席の確認・会費の徴収後、バスへご案内します。

◆行 き 先 世界遺産・興福寺(阿修羅像展示の国宝館含む)、若草山、平城京跡歴史公園

◆旅 費 8,000 円くアジュール奈良での和食膳昼食代含む>

◆申し込み先 電話またはファクスで3月7日(土)までに、①氏名②年齢③住所④連絡先
を、下記またはお近くの芦屋ユネスコ協会役員へお知らせください。
※同封の申し込み用紙をご利用ください。

【受付担当】 松沢はつ子常任理事<電話・ファクス 0797-31-9455 >

【注意事項】 ※4月3日(金)以降のキャンセルは、旅費代金のご返却はできません。
※また旅費代金未収のかたには、後日ご請求申し上げます。ご了承ください。

新入会員の紹介

ご入会ありがとうございました。大歓迎申し上げます。

★川崎 和代 様 ★林 高子 様 ★佐治 文隆 様

★白樺 真由美 様 ★山村 悦子 様

お知らせ

あけましておめでとうございます。本年も
どうぞよろしくお願いいたします。

◎2020年1月のユネスコ協会便が届きました。下記からダウンロード
をお願いします。

<https://www.unesco.or.jp/nfuaj-local/formember/5604/>

◎日本ユネスコ協会連盟からの要請により、昨年12月に「首里城復興
ユネスコ募金」に、芦屋ユネスコ協会から3万円を送金しました。

